

# 令和2年度当初予算のポイント

(水道事業会計・工業用水道事業会計・下水道事業会計)

好きなんよ



令和2年2月  
呉市上下水道局

# 令和2年度予算(水道事業会計・工業用水道事業会計・下水道事業会計) ～ 次世代につなぐ 信頼ある上下水道～

- ◎ 「**呉市上下水道ビジョン後期経営計画**」及び「**呉市工業用水道事業経営計画(改定版)**」の着実な推進により経営基盤を強化しつつ、**復旧・復興計画**を全力で実施

## 水道事業会計

- 業務の予定量  
給水戸数 111,700戸, 年間配水量 23,611,000 m<sup>3</sup>, 1日平均配水量 64,511 m<sup>3</sup>
- 主要な事業  
施設の計画的な改築更新, 施設の耐震化の推進, 経営基盤の強化, 復旧・復興事業

## 工業用水道事業会計

- 業務の予定量  
給水先事業所数 6社, 年間配水量 41,135,500 m<sup>3</sup>, 1日平均配水量 112,700 m<sup>3</sup>
- 主要な事業  
施設の計画的な改築更新, 経営基盤の強化

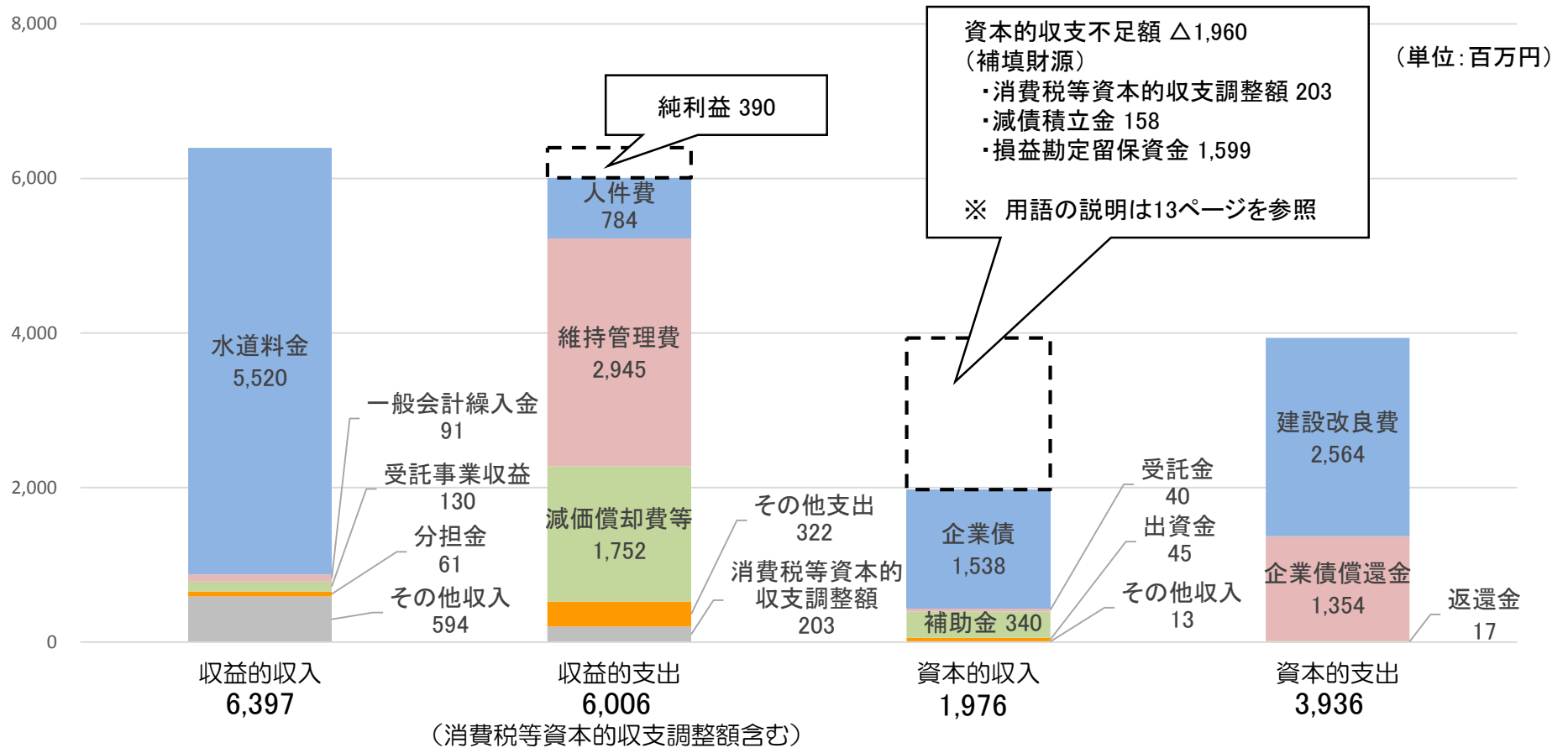
## 下水道事業会計

- 業務の予定量  
排水戸数 95,400戸, 年間総処理水量 24,041,000 m<sup>3</sup>, 1日平均処理水量 65,686 m<sup>3</sup>
- 主要な事業  
生活排水対策の推進, 浸水対策(雨水整備)の推進, 施設の計画的な改築更新, 施設の耐震化の推進, 経営基盤の強化, 復旧・復興事業

# 令和2年度 水道事業会計予算

※ 各項目を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

- 令和2年度予算の収益的収入は、令和2年4月実施予定の料金改定（平均改定率9.5%）による水道料金の増などにより増加し（+442百万円）、収益的支出は、維持管理費の減などにより減少（▲121百万円）
- 純損益は、前年度に比べ492百万円増の**390百万円の純利益**を計上



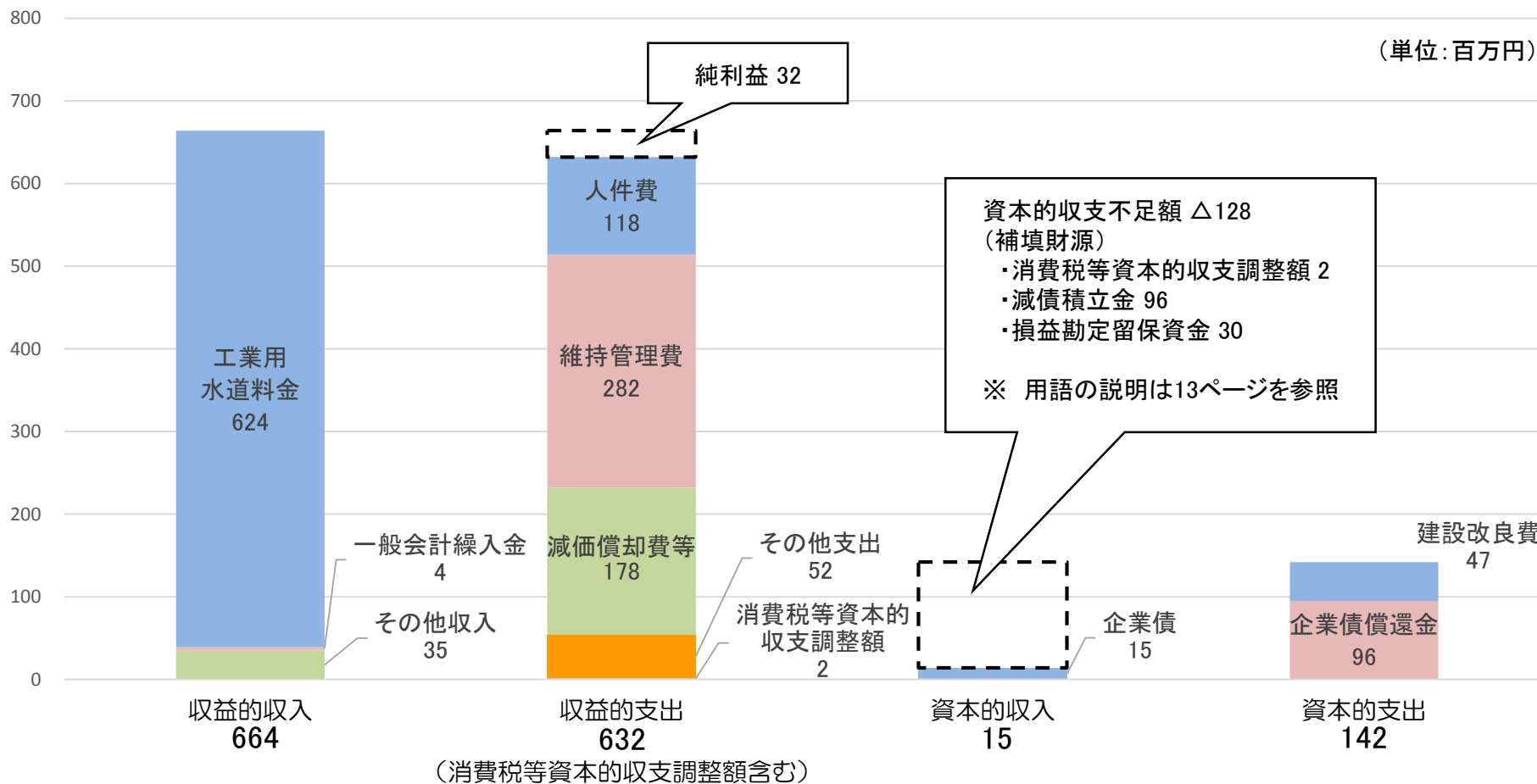
**収益的収支予算**  
（管理・運営等に係る予算）

**資本的収支予算**  
（施設の建設・更新等に係る予算）

# 令和2年度 工業用水道事業会計予算

※ 各項目を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

- 令和2年度予算の収益的収入は、配水量の増（平成30年7月豪雨災害による供給制限の解除）による工業用水道料金の増などにより増加（+43百万円）し、収益的支出は、減価償却費の増などにより増加（+5百万円）
- 純損益は、前年度に比べ40百万円増の**32百万円の純利益**を計上



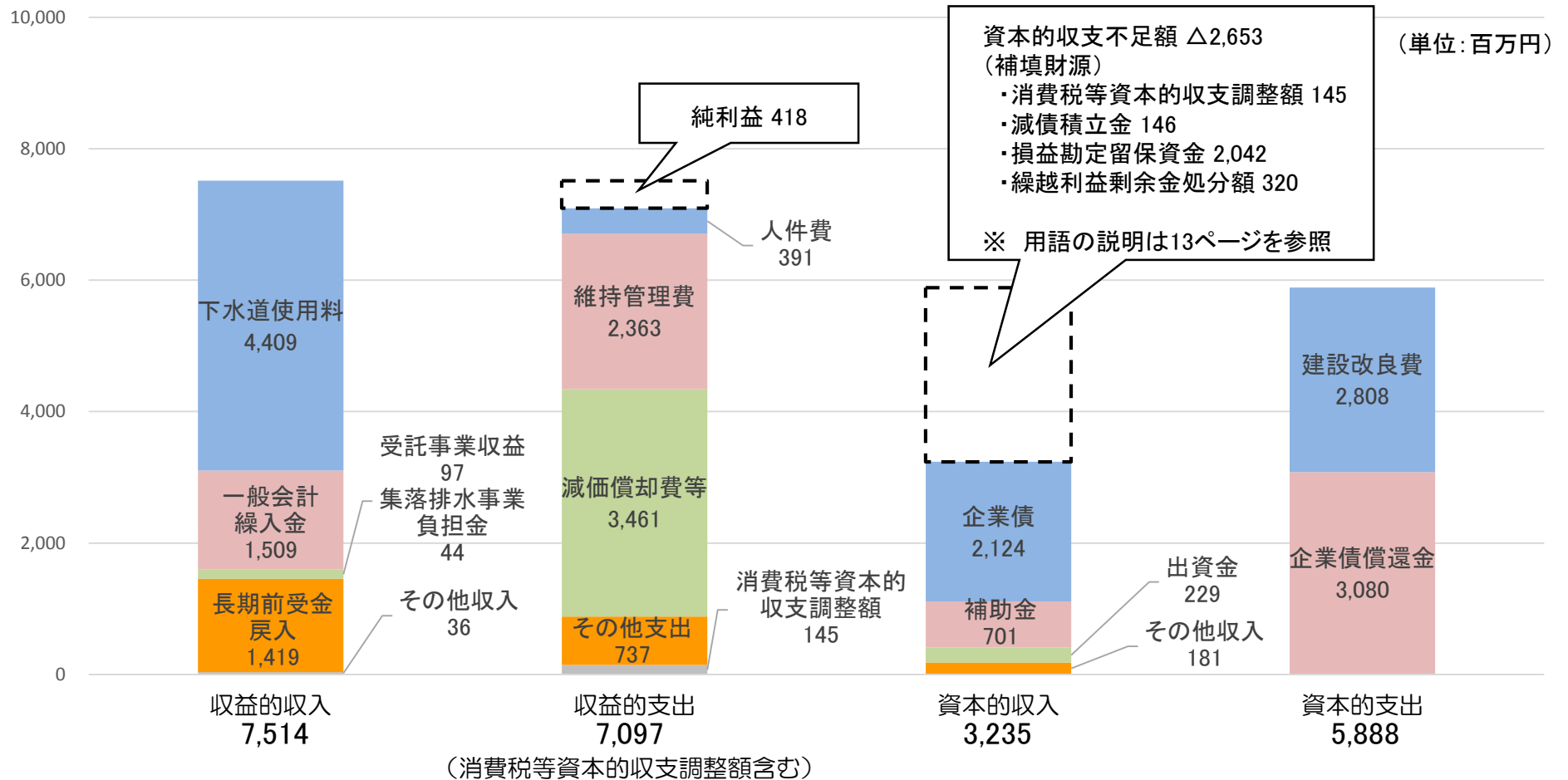
**収益的収支予算**  
(管理・運営等に係る予算)

**資本的収支予算**  
(施設の建設・更新等に係る予算)

# 令和2年度 下水道事業会計予算

※ 各項目を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

- 令和2年度予算の収益的収入は、令和2年4月実施予定の使用料改定（平均改定率9.9%）による下水道使用料の増などにより増加し（+76百万円），収益的支出は、人件費の減などにより減少（▲89百万円）
- 純損益は、前年度に比べ150百万円増の**418百万円の純利益**を計上



**収益的収支予算**  
(管理・運営等に係る予算)

**資本的収支予算**  
(施設の建設・更新等に係る予算)

# 主要事業

「呉市上下水道ビジョン後期経営計画」及び「呉市工業用水道事業経営計画（改定版）」を着実に実施

## 1. 水道施設の計画的な改築更新

水道 18億2,762万円  
工水 2,255万円

### ○管路の更新（配水管更新）

水道 12億2,443万円

### ○施設の改築更新

水道 6億 319万円  
工水 2,255万円

- ・ 休山隧道配水池の更新 水道 5,500万円
- ・ 共同施設建設改良事業負担金 水道 6,012万円
- ・ 機械・電気設備の更新 水道 3億8,500万円

## 2. 生活排水対策の推進

下水 9億5,980万円

### ・ 未普及地区整備

下水 7億7,480万円

## 3. 浸水対策（雨水整備）の推進

下水 2億 900万円

- ・ 広雨水1号幹線（免田川）整備 下水 1億7,200万円

## 4. 下水道施設の計画的な改築更新

下水 10億4,860万円

### ○管きよの改築更新

下水 2億9,168万円

### ○処理場・ポンプ場の改築更新

下水 7億5,692万円

- ・ 新宮浄化センター設備更新 下水 6億8,092万円
- ・ 広浄化センター設備更新 下水 4,700万円

## 5. 施設の耐震化の推進

下水 1,900万円

### ○水道施設の耐震化の推進

水道 -

\* 「1. 水道施設の計画的な改築更新」に含む。

### ○下水道施設の耐震化の推進

下水 1,900万円

- ・ マンホール浮上防止対策 下水 1,900万円
- \* 「3. 浸水対策（雨水整備）の推進」及び「4. 下水道施設の計画的な改築更新」に含まれる耐震性向上経費を除く。

## 6. 経営基盤の強化

- ・ 宮原浄水場等維持管理業務委託 水道 3億9,405万円  
工水 4,606万円
- ・ 水質検査業務委託 水道 2,700万円
- ・ 検針・収納等業務委託 水道 1億3,611万円  
下水 1億1,694万円
- ・ 下水処理場包括的維持管理業務委託 下水 4億6,986万円
- ・ 職員体制再構築計画の推進 水道 △5,082万円  
(金額は、退職給付費を除く効果額) 工水 △1,083万円  
下水 △1,755万円
- ・ 有識者等による懇談会の開催 水道 23万円  
工水 11万円  
下水 23万円

# 復旧・復興事業

水道 3億6,818万円 下水 8,490万円

平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興の実現に向け、「呉市復興計画」に基づき全力で実施

## 1. 上下水道施設の本復旧

水道 2億8,878万円  
下水 8,490万円

### ○水道施設

水道 2億8,878万円

- ・柳迫第1ポンプ所
- ・その他の水道施設

水道 2億8,426万円  
水道 452万円

### ○下水道施設

下水 8,490万円

- ・汚水幹線

下水 8,490万円

## 2. 上下水道施設の強靱化

### ○水道施設の強靱化

- ・主要事業「1. 水道施設の計画的な改築更新」及び「5. 施設の耐震化の推進」に含む。

### ○下水道施設の強靱化

- ・主要事業「3. 浸水対策（雨水整備）の推進」, 「4. 下水道施設の計画的な改築更新」及び「5. 施設の耐震化の推進」に含む。

## 3. 県共同施設の防災対策

水道 3,429万円

### ○共同施設建設改良事業負担

水道 3,429万円

- ・広島県等との共同施設に係る建設改良負担金  
水道 3,429万円  
\*主要事業「1. 水道施設の計画的な改築更新」に含む。

## 4. 水道バックアップ施設の整備

水道 1,200万円

### ○断水範囲の縮小に向けた連絡管の整備

水道 1,200万円

- ・緊急時連絡管等整備  
水道 1,200万円

## 5. 応急給水体制の強化

水道 3,310万円

### ○発災時における応急給水体制の強化

水道 3,310万円

- ・緊急時給水栓設置  
水道 1,200万円
- ・給水車購入  
水道 1,800万円
- ・応急給水活動用備品購入  
水道 310万円

# 令和2年度 水道事業会計予算の内訳

## (1) 収益的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
<b>収益的収入 A</b>	<b>6,396,821</b>	<b>5,955,161</b>	<b>441,660</b>	<b>7.4</b>	
水道料金	5,520,480	5,105,731	414,749	8.1	料金改定+377,622
一般会計繰入金	90,831	95,260	△4,429	△4.6	退職手当負担金△18,528, 高料金対策+5,739
受託事業収益	130,199	135,113	△4,914	△3.6	管理受託収益△5,384
分担金	61,325	68,094	△6,769	△9.9	分担金△6,769
その他収入	593,986	550,963	43,023	7.8	退職手当負担金+56,275
<b>収益的支出 B</b>	<b>5,803,474</b>	<b>5,924,432</b>	<b>△120,958</b>	<b>△2.0</b>	
人件費	784,302	790,984	△6,682	△0.8	職員数△6人
維持管理費	2,945,303	3,012,153	△66,850	△2.2	修繕費△25,403, 委託料△26,104
減価償却費等	1,751,674	1,786,234	△34,560	△1.9	減価償却費△46,702, 資産減耗費+12,142
その他支出	322,195	335,061	△12,866	△3.8	企業債利息△31,033, 消費税納税額+10,684
消費税等資本的収支調整額 C	△203,002	△132,017	△70,985	—	
<b>純損益(A-B+C)</b>	<b>390,345</b>	<b>△101,288</b>	<b>491,633</b>	<b>—</b>	



## 令和2年度 水道事業会計予算の内訳

### (2) 資本的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
<b>資本的収入</b> A	<b>1,975,911</b>	<b>1,344,179</b>	<b>631,732</b>	<b>47.0</b>	
企業債	1,537,600	1,068,100	469,500	44.0	建設企業債+469,500
受託金	40,027	36,609	3,418	9.3	広島県共同施設等整備受託金+3,418
補助金	340,397	169,621	170,776	100.7	国庫補助金+170,776
出資金	44,721	43,745	976	2.2	旧簡水の企業債元金+976
その他収入	13,166	26,104	△12,938	△49.6	工事負担金△12,938
<b>資本的支出</b> B	<b>3,935,740</b>	<b>3,139,890</b>	<b>795,850</b>	<b>25.3</b>	
建設改良費	2,564,348	1,833,067	731,281	39.9	管路整備事業+315,831, 施設整備事業+229,760
企業債償還金	1,354,060	1,302,978	51,082	3.9	建設企業債+51,082
返還金	17,332	3,845	13,487	350.8	国庫補助金返還金+13,487
<b>収支不足額 (A-B)</b>	<b>△1,959,829</b>	<b>△1,795,711</b>	<b>△164,118</b>	<b>—</b>	

※収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填

# 令和2年度 工業用水道事業会計予算の内訳

## (1) 収益的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
<b>収益的収入 A</b>	<b>663,638</b>	<b>620,899</b>	<b>42,739</b>	<b>6.9</b>	
工業用水道料金	624,434	596,041	28,393	4.8	災害による供給制限の解除+23,881
一般会計繰入金	3,934	3,237	697	21.5	基礎年金拠出金+3,478, 退職手当負担金△2,341
その他収入	35,270	21,621	13,649	63.1	退職手当負担金+6,956
<b>収益的支出 B</b>	<b>629,522</b>	<b>624,550</b>	<b>4,972</b>	<b>0.8</b>	
人件費	118,290	124,247	△5,957	△4.8	職員数△1人
維持管理費	281,643	293,237	△11,594	△4.0	修繕費△17,920
減価償却費等	177,532	165,681	11,851	7.2	減価償却費+9,748, 資産減耗費+2,103
その他支出	52,057	41,385	10,672	25.8	消費税納税額+14,547, 企業債利息△3,892
消費税等資本的収支調整額 C	△2,058	△4,694	2,636	—	
<b>純損益(A-B+C)</b>	<b>32,058</b>	<b>△8,345</b>	<b>40,403</b>	<b>—</b>	

## 令和2年度 工業用水道事業会計予算の内訳

### (2) 資本的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
資本的収入 A	14,501	96,267	△81,766	△84.9	
企業債	14,500	46,600	△32,100	△68.9	建設企業債△32,100
その他収入	1	3,001	△3,000	△100.0	工事負担金△3,000
(補助金)	—	46,666	△46,666	皆減	国庫補助金△46,666
資本的支出 B	142,117	217,339	△75,222	△34.6	
建設改良費	46,559	129,650	△83,091	△64.1	災害復旧事業△103,000
企業債償還金	95,558	87,689	7,869	9.0	建設企業債+7,869
収支不足額 (A-B)	△127,616	△121,072	△6,544	—	

※収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填

## 令和2年度 下水道事業会計予算の内訳

### (1) 収益的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
<b>収益的収入</b> A	<b>7,514,254</b>	<b>7,438,701</b>	<b>75,553</b>	<b>1.0</b>	
下水道使用料	4,409,312	4,173,768	235,544	5.6	使用料改定+321,080
一般会計繰入金	1,508,995	1,653,388	△144,393	△8.7	経営安定化補助金△86,311
受託事業収益	96,985	89,700	7,285	8.1	東部処理場+5,280
集落排水事業負担金	43,780	42,133	1,647	3.9	人件費+1,647
長期前受金戻入	1,418,778	1,453,593	△34,815	△2.4	有形固定資産長期前受金戻入△34,815
その他収入	36,404	26,119	10,285	39.4	し尿処理負担金+12,089
<b>収益的支出</b> B	<b>6,951,602</b>	<b>7,040,186</b>	<b>△88,584</b>	<b>△1.3</b>	
人件費	390,859	451,049	△60,190	△13.3	退職給付費△62,153
維持管理費	2,362,988	2,379,473	△16,485	△0.7	工事請負費△33,712, 動力費+21,004
減価償却費等	3,460,582	3,428,337	32,245	0.9	減価償却費+23,488, 資産減耗費+8,757
その他支出	737,173	781,327	△44,154	△5.7	企業債利息△90,252, 消費税納税額+46,041
消費税等資本的収支調整額 C	△144,986	△130,845	△14,141	—	
<b>純損益(A-B+C)</b>	<b>417,666</b>	<b>267,670</b>	<b>149,996</b>	<b>—</b>	

## 令和2年度 下水道事業会計予算の内訳

### (2) 資本的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和2年度 ①	令和元年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
資本的収入 A	3,234,900	3,623,013	△388,113	△10.7	
企業債	2,123,900	2,312,100	△188,200	△8.1	資本費平準化債△290,000, 建設企業債+101,800
補助金	700,600	901,500	△200,900	△22.3	国庫補助金△200,900
出資金	229,208	240,071	△10,863	△4.5	企業債元金△10,863
その他収入	181,192	169,342	11,850	7.0	工事負担金+10,600
資本的支出 B	5,888,117	6,172,996	△284,879	△4.6	
建設改良費	2,807,865	2,918,599	△110,734	△3.8	管渠整備事業△128,100
企業債償還金	3,080,252	3,254,397	△174,145	△5.4	建設企業債△212,515, 資本費平準化債+38,370
収支不足額 (A-B)	△2,653,217	△2,549,983	△103,234	—	

※収支不足額は, 損益勘定留保資金等で補填

## ◎ 用語の説明

### ○ 消費税等資本的収支調整額

資本的支出で支払った消費税と資本的収入で受け入れた消費税との差額。  
この差額は、資本的収支の補填財源に使用する。

### ○ 減債積立金

企業債の元金償還に充てるための積立金。  
事業活動によって得た利益を、議会の議決を経て積み立てる。

### ○ 損益勘定留保資金

減価償却費等から長期前受金戻入（国からの補助金等）を除いた額。  
収益的収支のうち、現金を伴わない支出と収入との差額は、企業内部に留保されるため、補填財源に使用する。

### ○ 繰越利益剰余金処分類

前年度末に繰越利益剰余金として確実に見込まれる金額のうち、議会の議決を経て、減債積立金等に処分する  
予定額。

繰越利益剰余金は、本来、決算後に議会の議決を経て処分することとなるが、資金不足が他の補填財源を用いても解消されない場合など、予算に定めるところにより見込まれる金額を補填財源に使用することができる。

**呉市上下水道ビジョン基本施策及び  
復旧・復興事業**

# 呉市上下水道ビジョン(2014－2023)基本施策体系図

## 《基本理念》

次世代につなぐ 信頼ある上下水道

### 《基本方針》

### 《基本施策》

### 《具体的な取組》

1 安全で安心な  
水道水の供給

1-1 水道水の安全性の確保

- (1) 水質管理体制の充実
- (2) 安全な水道水の供給

1-2 水道施設の適切な維持管理

- (1) 漏水対策の推進
- (2) 水道施設情報の効率的な活用

【重点施策】  
1-3 施設の最適化

- (1) 水源系統の最適化
- (2) 施設運用の最適化

【重点施策】  
1-4 水道施設の計画的な改築更新

- (1) 管路の更新
- (2) 施設の改築更新

2 快適で安心な  
暮らしを支える  
下水道

2-1 生活排水対策の推進

- (1) 未普及地区の整備促進
- (2) 公共用水域への放流水質の管理

【重点施策】  
2-2 浸水対策(雨水整備)の推進

- (1) 浸水対策事業の推進

2-3 下水道施設の適切な維持管理

- (1) 維持管理体制の強化

【重点施策】  
2-4 下水道施設の計画的な改築更新

- (1) 管さよの改築更新
- (2) 処理場・ポンプ場の改築更新

### 《基本方針》

### 《基本施策》

### 《具体的な取組》

3 お客様との  
コミュニケーション  
の推進

3-1 広報・広聴活動の推進

- (1) 情報提供の充実
- (2) お客様ニーズの把握と意見反映

3-2 お客様の利便性の向上

- (1) 総合窓口の充実
- (2) 料金納付の利便性の向上

4 災害等に対する  
危機管理対策の  
強化

【重点施策】  
4-1 施設の耐震化の推進

- (1) 水道施設の耐震化の推進
- (2) 下水道施設の耐震化の推進

4-2 防災体制の強化

- (1) 防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施
- (2) 応急給水・復旧体制の強化
- (3) 連携体制の強化

5 環境にやさしい  
水循環の創出

5-1 環境にやさしい事業活動の推進

- (1) 資源の有効活用の推進
- (2) 環境負荷の低減
- (3) 環境保全活動の推進

6 健全で安定的な  
事業運営

【重点施策】  
6-1 経営基盤の強化

- (1) 効率的な事業の推進
- (2) 民間活力の導入の推進

6-2 組織力の強化・向上

- (1) 人材育成の推進
- (2) 技術継承の推進
- (3) 機能的な組織体制づくり



# 呉市上下水道ビジョン基本施策及び復旧・復興事業 目次

## 1. 安全で安心な水道水の供給

- 1-1 水道水の安全性の確保・・・17  
・水質管理体制の充実 ・安全な水道水の供給
- 1-2 水道施設の適切な維持管理・・・18  
・漏水対策の推進 ・水道施設情報の効率的な活用
- 1-3 施設の最適化・・・19  
・水源系統の最適化 ・施設運用の最適化
- 1-4 水道施設の計画的な改築更新・・・20  
・管路の更新 ・施設の改築更新

## 2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

- 2-1 生活排水対策の推進・・・21  
・未普及地区の整備促進 ・公共用水域への放流水質の管理
- 2-2 浸水対策（雨水整備）の推進・・・22  
・浸水対策事業の推進
- 2-3 下水道施設の適切な維持管理・・・22  
・維持管理体制の強化
- 2-4 下水道施設の計画的な改築更新・・・23  
・管きよの改築更新 ・処理場・ポンプ場の改築更新

## 3. お客様とのコミュニケーションの推進

- 3-1 広報・広聴活動の推進・・・24  
・情報提供の充実 ・お客様ニーズの把握と意見反映
- 3-2 お客様の利便性の向上・・・24  
・総合窓口の充実 ・料金納付の利便性の向上

## 4. 災害等に対する危機管理対策の強化

- 4-1 施設の耐震化の推進・・・25  
・水道施設の耐震化の推進 ・下水道施設の耐震化の推進
- 4-2 防災体制の強化・・・26  
・防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施  
・応急給水・復旧体制の強化 ・連携体制の強化

## 5. 環境にやさしい水循環の創出

- 5-1 環境にやさしい事業活動の推進・・・27  
・資源の有効活用の推進 ・環境負荷の低減  
・環境保全活動の推進

## 6. 健全で安定的な事業運営

- 6-1 経営基盤の強化・・・28  
・効率的な事業の推進 ・民間活力の導入の推進
- 6-2 組織力の強化・向上・・・29  
・人材育成の推進 ・技術継承の推進  
・機能的な組織体制づくり

## 復旧・復興事業

- 1 上下水道施設の本復旧・・・30
- 2 上下水道施設の強靱化・・・31
- 3 県共同施設の防災対策・・・31
- 4 水道バックアップ施設の整備・・・32
- 5 応急給水体制の強化・・・32

※（ ）は、令和元年度当初予算額

## 1. 安全で安心な水道水の供給

### 【1-1】水道水の安全性の確保

#### ◎水質管理体制の充実

令和2年度予算額 【水道・工水】44,974千円 (21,451千円)

水源監視体制の強化に努めるとともに、水安全計画及び水質検査計画に基づき、徹底した水質管理を行い、水道法により定められた水質基準項目等の基準値を満たすため、計画的に水質検査機器を更新し、水質管理体制を強化

- ◆ [継続] 水質管理事業 【水道】42,268千円
- ◆ [継続] 水質検査機器の購入 【水道】2,706千円

#### ◎安全な水道水の供給

令和2年度予算額 【水道】－ (－)

計画給水区域内の水道未給水の解消に向けて、効率的な普及促進



(注) 各項目には、主な事業を掲載しているため、令和2年度予算額(右上表記)と合計が一致しない場合がある。

## 1. 安全で安心な水道水の供給

### 【1-2】水道施設の適切な維持管理

#### ◎漏水対策の推進

令和2年度予算額 【水道・工水】 162,701千円 (222,667千円)

漏水事故の未然防止を図るため、修繕履歴等を基にして効果的な漏水調査を実施  
定期的に管路等の調査・点検を実施し、事故を未然防止

#### ◆【継続】漏水調査計画 【水道】 18,238千円

6ブロックを、6年1サイクルで実施

【R2年度実施予定地区】 焼山地区、音戸地区、東部幹線及び西部幹線

#### ◆【継続】水道管路等維持管理業務委託 【水道・工水】 138,039千円

#### ◎水道施設情報の効率的な活用

令和2年度予算額 【水道】 7,981千円 (10,007千円)

膨大な管路情報を一元管理する水道施設情報管理システム等を、緊急時の迅速な復旧体制の確立及び効率的な維持管理に活用

#### ◆【継続】水道施設情報管理システムデータ更新ほか 【水道】 7,981千円

## 1. 安全で安心な水道水の供給

### 【1-3】施設の最適化 《重点施策》

#### ◎水源系統の最適化

令和2年度予算額 【水道】1,301,299千円 (1,322,956千円)

将来の水需要の見通しと、水道及び工業用水道の水源を総合的に勘案し、適正な規模での水源利用の在り方について検討

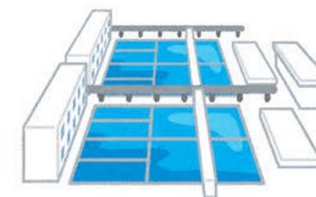
#### ◆【継続】広島水道用水供給事業からの受水 【水道】1,301,299千円



#### ◎施設運用の最適化

令和2年度予算額 【水道・工水】 - (-)

「呉市水道アセットマネジメント計画」を基に、管路の口径縮小及び配水池などの施設の適切なダウンサイジングを行い、施設を効率化



## 1. 安全で安心な水道水の供給

### 【1-4】水道施設の計画的な改築更新 《重点施策》

#### ◎管路の更新

令和2年度予算額 【水道】1,224,429千円（898,717千円）

全市域を対象とした管路更新計画（平成26年度～令和5年度）に基づいて、老朽化が進んだ配水管を耐震性の高い管に更新

特に、昭和44年以前に整備した漏水のおそれのある古い材質の無ライニング鑄鉄管は、令和5年度に解消

#### ◆【継続】配水管更新 【水道】1,224,429千円

管路更新計画に基づく管路の更新（L=13,001m）

（老朽化している配水管を耐震性の高い配水管へ更新）

#### ◎施設の改築更新

令和2年度予算額 【水道・工水】625,740千円（321,721千円）

「呉市上下水道ビジョン」に基づき、耐用年数が経過し老朽化が進んだ配水池等の施設を継続して更新

#### ◆《新規》休山隧道配水池の更新 【水道】55,000千円

老朽化している休山隧道配水池更新を行うための基本設計

#### ◆【継続】共同施設建設改良事業負担金 【水道】60,123千円

広島県等との共同施設に係る建設改良負担金

#### ◆【継続】機械・電気設備の更新 【水道】385,000千円

本庄水源地中央監視装置設備、宮原浄水場水質監視設備

## 2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

### 【2-1】生活排水対策の推進

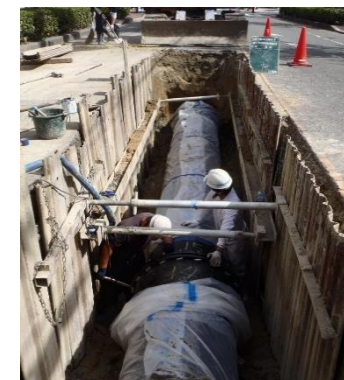
#### ◎未普及地区の整備促進

令和2年度予算額 【下水】 941,970千円 (1,069,603千円)

下水道未普及地区の解消を図るため、国庫補助金を活用しながら計画的に整備を促進

#### ◆【継続】未普及地区整備 【下水】 774,800千円

下水道未普及地区解消を図るため、下水道管きよを整備（L=8,558m）



整備工事

#### ◎公共用水域への放流水質の管理

令和2年度予算額 【下水】 17,825千円 (11,277千円)

下水道排水基準に適合して下水道に排出するための「除害施設」を設置している事業場等への立入調査及び事業場排水の水質検査により、監視指導を継続的に実施

#### ◆【継続】水質検査機器の購入 【下水】 8,607千円

## 2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

### 【2-2】 浸水対策（雨水整備）の推進 《重点施策》

#### ◎浸水対策事業の推進

令和2年度予算額 【下水】 209,000千円（388,626千円）

J R広駅を中心とした広東地区における浸水被害の発生頻度の減少や被害の軽減を図るため、雨水の浸水対策を実施

#### ◆【継続】 広雨水1号幹線（免田川）整備 【下水】 172,000千円

広東地区の浸水防止を図るため、免田川を整備（L=130m）



雨水を溜める貯留施設  
（広東地区雨水貯留施設の内部）

## 2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

### 【2-3】 下水道施設の適切な維持管理

#### ◎維持管理体制の強化

令和2年度予算額 【下水】 225,079千円（195,200千円）

定期的な施設機能の点検や調査によって施設の状況を的確に把握し、必要に応じて修繕や改築更新を進めることにより、事故の未然防止や施設を延命化

#### ◆【継続】 管きよの維持管理（清掃調査等）

【下水】 131,952千円

#### ◆【継続】 処理場・ポンプ場の維持管理（計装設備等点検）

【下水】 93,127千円

## 2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

### 【2-4】下水道施設の計画的な改築更新 《重点施策》

#### ◎管きよの改築更新

令和2年度予算額 【下水】291,676千円（173,450千円）

下水道事業創設期に整備された中央地区の合流幹線や大口径管きよ等を対象に計画的な管更生を実施してきたが、令和2年度もストックマネジメント計画に基づき、幹線管きよの長寿命化を実施

#### ◆【継続】下水道管きよ改築更新 【下水】291,676千円

下水道管きよの更新（L=845m）



管更生工事後の下水道管

#### ◎処理場・ポンプ場の改築更新

令和2年度予算額 【下水】756,924千円（634,540千円）

令和元年度からストックマネジメント計画に基づき、新宮浄化センター等の設備の計画的な改築更新を実施

#### ◆【継続】新宮浄化センター設備更新 【下水】680,924千円

老朽施設（沈砂池設備等）の更新

#### ◆【継続】広浄化センター設備更新 【下水】47,000千円

老朽施設（水処理設備等）の更新



新宮浄化センター



### 3. お客様とのコミュニケーションの推進

#### 【3-1】広報・広聴活動の推進

##### ◎情報提供の充実

令和2年度予算額 【水道・工水・下水】2,920千円 (2,096千円)

上下水道事業の経営状況、現況及び課題、その取組などを市の広報紙、ホームページ及び出前トークなどにより、分かりやすく的確に情報を発信

「水道週間」や「下水道の日」をPRするため、小学校訪問授業等を開催

##### ◆【継続】子ども水道教室 【水道・工水・下水】375千円



子ども水道教室

##### ◎お客様ニーズの把握と意見反映

令和2年度予算額 【水道・工水・下水】200千円 (508千円)

お客様から寄せられる要望や苦情の分析により、サービスを改善

### 3. お客様とのコミュニケーションの推進

#### 【3-2】お客様の利便性の向上

##### ◎総合窓口の充実

※お客様サービス向上経費は、重点施策6「経営基盤の強化」に含む。

お客様サービス向上のため、ワンストップサービスを引き続き実施

## ◎料金納付の利便性の向上

令和2年度予算額 【水道・下水】16,426千円 (16,399千円)

水道料金等の支払時における負担感の軽減化を図るため、口座振替によりお支払いいただくお客様を対象に、平成26年10月検針分から毎月徴収を実施し、口座振替利用者の増加に向けて取組み

Pay B（ペイビー）の導入により、時間や場所を選ばずいつでも水道料金等の支払が可能となり、納付環境が更に向上

- ◆【継続】口座振替等手数料 【水道・下水】11,540千円
- ◆【継続】コンビニ払込手数料 【水道・下水】4,886千円

## 4. 災害等に対する危機管理対策の強化

### 【4-1】施設の耐震化の推進 《重点施策》

#### ◎水道施設の耐震化の推進

※耐震性向上経費は、「1-4水道施設の計画的な改築更新」に含む。  
令和2年度予算額 【水道】 — (7,810千円)

施設は、計画的な更新により耐震化を図り、管路は、新設や更新の際に、耐震性や耐久性に優れたダクタイル鋳鉄管や配水用ポリエチレン管を使用し耐震化を推進

※ 「2-2浸水対策（雨水整備）の推進」及び「2-4 下水道施設の計画的な改築更新」に含まれる耐震性向上経費を除く。

#### ◎下水道施設の耐震化の推進

令和2年度予算額 【下水】19,000千円 (16,000千円)

管きよの改築時に合わせて、可とう性のある材質を使用するなどの耐震化を推進し、新たに布設する管きよは、可とう管及び可とう継手を使用し耐震対策を推進

防災拠点として位置づけられた市役所・中央公園から新宮浄化センターまでの管きよについて、マンホール浮上防止対策工事の耐震化を実施

- ◆【継続】マンホール浮上防止対策 【下水】19,000千円

中央地区幹線のうち、緊急優先度が高い下水道管きよに設置しているマンホールの浮上防止対策工事（3個）

## 4. 災害等に対する危機管理対策の強化

### 【4-2】防災体制の強化

#### ◎防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施

令和2年度予算額  
【水道・工水・下水】84千円（178千円）

定期的な訓練の実施及び（公社）日本水道協会主催の防災訓練等への参加を継続するとともに、実際の応援復旧活動や訓練のフィードバックから防災マニュアルの見直しを実施

#### ◎応急給水・復旧体制の強化

令和2年度予算額 【水道】53,123千円（28,956千円）

災害に備えて、関係機関との相互応援体制の充実を図るとともに、地域防災訓練へ積極的に参加するなど、市民との連携体制を強化

平成30年7月豪雨災害を教訓に、断水を受ける市民への影響を最小限に抑えるため、異なる水系と相互融通できるように連絡管を布設し、バックアップ体制を強化

#### ◆ 《新規》 緊急時給水栓設置 【水道】 12,000千円

給水拠点に速やかに給水を行うため、給水栓を設置

#### ◆ 〈拡充〉 給水車購入 【水道】 18,000千円

給水拠点に速やかに給水を行うため、給水車両を購入（1台）

#### ◆ [継続] 緊急時連絡管等整備 【水道】 12,000千円

緊急時に異なる水系と相互融通できるように連絡管を整備



応急給水訓練

## ◎連携体制の強化

令和2年度予算額 【水道・工水】 18,950千円 (14,191千円)

関係機関との連携体制を強化するとともに、上下水道施設においても警備体制を強化するため、侵入防止フェンスの更新及び防犯センサー・カメラを設置し、総合的な監視体制を強化

### ◆【継続】フェンス更新 9か所 【水道・工水】 15,792千円

計画：R2～R5年度 23か所更新

## 5. 環境にやさしい水循環の創出

### 【5-1】環境にやさしい事業活動の推進

#### ◎資源の有効活用の推進

令和2年度予算額 【水道・工水・下水】 292,448千円 (347,555千円)

浄水処理、汚水処理から発生する汚泥について、コンポスト（汚泥堆肥）の原材料及びセメント原燃料として100%有効利用

#### ◎環境負荷の低減

令和2年度予算額 【水道・工水・下水】 — (—)

「呉市地球温暖化対策実行計画」に基づき、事業から排出される温室効果ガスの削減  
設備等の施設更新に合わせ、エネルギー消費の少ない施設及びシステムを整備

#### ◎環境保全活動の推進

令和2年度予算額 【水道・工水・下水】 312千円 (312千円)

広島市の「太田川源流の森」での住民参加型の森林保全活動（林業体験活動、森林学習）を通じて、水源涵養の啓発活動を実施水に親しみ、水循環の大切さ等を啓発するため、小学校訪問授業等を開催

### ◆【継続】太田川流域水源涵養推進協議会負担金 【水道・工水・下水】 309千円

## 6. 健全で安定的な事業運営

### 【6-1】経営基盤の強化 《重点施策》

#### ◎効率的な事業の推進・民間活力の導入の推進

持続可能な事業経営を確立するため、管理運営について最大限効率化を図った上で、水道料金及び下水道使用料の適正化を図るなど、事業経営の健全性を確保するとともに、経営基盤を強化

- ◆ **【継続】 宮原浄水場等維持管理業務委託（R1～5年度）** **【水道】 394,051千円**  
**【工水】 46,059千円**  
宮原浄水場等の維持管理業務を指定管理者制度により実施
  
- ◆ **【継続】 水質検査業務委託（H30～R2年度）** **【水道】 26,999千円**  
水質検査項目のうち、22項目の検査業務を委託
  
- ◆ **【継続】 検針・収納等業務委託（R1～6年度）** **【水道】 136,108千円**  
**【下水】 116,936千円**  
水道メータの検針業務・料金の収納業務・窓口業務等を委託
  
- ◆ **【継続】 下水処理場包括的維持管理業務委託（R2～4年度）** **【下水】 469,860千円**  
新宮・広浄化センター及び旧市内のポンプ場・マンホールポンプの維持管理業務を包括的に委託
  
- ◆ **【継続】 職員体制再構築計画の推進**  
**（△：効果額）【水道】 △50,818千円 【工水】 △10,833千円 【下水】 △17,551千円**  
正職員9人減 （R1）176人 → （R2）167人

## ◆ 《新規》 有識者等による懇談会の開催

【水道・工水・下水】 572千円

全国的に活躍されている学識経験者や公営企業の経営に精通する有識者等に計画の評価等を意見聴取

## 6. 健全で安定的な事業運営

### 【6-2】 組織力の強化・向上

#### ◎人材育成の推進

令和2年度予算額 【水道・工水・下水】 7,414千円 (7,371千円)

(第2期) 呉市人材育成基本方針に加えて上下水道局独自の研修等を実施し、職員の質的向上を図ることにより、上下水道ビジョンの実現にふさわしい職員の育成を推進

#### ◎技術継承の推進

※技術研修経費は、上記「人材育成の推進」の研修経費に含む。

日常の仕事を通じた知識、技術等の習得、局内での研修及び外部研修の活用により、技術継承を推進

#### ◎機能的な組織体制づくり

【水道・工水・下水】 88,229千円 (100,082千円)

効率的な組織運営を進めるとともに、環境の変化に柔軟な対応ができる機能的な組織づくりを推進

第2次呉市上下水道局職員体制再構築計画に基づき、サービスの向上及び危機管理の在り方等に配慮しながら、定員を適正化

## ◆ [継続] 市長事務部局共通事務経費負担金

【水道・工水・下水】 60,421千円

## 1 上下水道施設の本復旧

### ◎水道施設：被災した水道施設の早期復旧の推進

令和2年度予算額 【水道】288,783千円

◆ **〔継続〕柳迫第1ポンプ所 【水道】284,263千円**

災害復旧工事（用地造成，場内配管，建屋建築，機械設備，電気計装設備，場内整備）

◆ **〔継続〕その他水道施設 【水道】4,520千円**

配水管の損傷に係る災害復旧工事（天応西条3丁目）



柳迫第1ポンプ所（仮設）

### ◎下水道施設：被災した下水道施設の早期復旧の推進

令和2年度予算額 【下水】84,900千円

◆ **〔継続〕汚水幹線 【下水】84,900千円**

下水道管の損傷に係る災害復旧工事（天応焼山汚水幹線，石内郷原汚水幹線）



石内郷原汚水幹線（仮復旧）



復旧・復興事業

## 2 上下水道施設の強靱化

### ◎水道施設：水道施設の耐震化等による強靱化の推進

令和2年度予算額 【水道】 ー

- 「1-4 水道施設の計画的な改築更新」及び「4-1 施設の耐震化の推進」に含む。

### ◎下水道施設：下水道施設の耐震化等による強靱化の推進

令和2年度予算額 【下水】 ー

- 「2-2 浸水対策（雨水整備）の推進」，「2-4 下水道施設の計画的な改築更新」及び「4-1 施設の耐震化の推進」に含む。

復旧・復興事業

## 3 県共同施設の防災対策

### ◎水道施設：広島県が実施する共同施設の防災対策費への応分負担

令和2年度予算額  
【水道】 34,293千円

#### ◆ [継続] 共同施設建設改良事業負担金 【水道】 34,293千円（再掲）

広島県等との共同施設に係る建設改良負担金（戸坂取水場浸水対策工事負担金等）

- 「1-4 水道施設の計画的な改築更新」に含む。



復旧・復興事業

## 4 水道バックアップ施設の整備

### ◎断水範囲の縮小に向けた連絡管の整備

令和2年度予算額 【水道】 12,000千円

#### ◆ [継続] 緊急時連絡管等整備 【水道】 12,000千円（再掲）

緊急時に異なる水系と相互融通できるよう連絡管を整備

復旧・復興事業

## 5 応急給水体制の強化

### ◎発災時における応急給水体制の強化

令和2年度予算額 【水道】 33,100千円

#### ◆ 《新規》 緊急時給水栓設置 【水道】 12,000千円（再掲）

給水拠点に速やかに給水を行うため、給水栓を設置

#### ◆ 〈拡充〉 給水車購入 【水道】 18,000千円（再掲）

給水拠点に速やかに給水を行うため、給水車両を購入（1台）

#### ◆ [継続] 応急給水活動用備品購入 【水道】 3,100千円

応急給水活動用のポリタンク等を購入



応急給水訓練